

<平成28年>



2 月度 IC 交流会のお知らせ

各地から梅の便りが届く候となりましたが、皆様、その後、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、平成28年2月度の交流会は下記の要領にて開催致します。このところ「IC/MRAと私」のテーマで代わる代わる語ってきていただきました。今回も、このテーマの下、特に過去10年余りインドICと日本ICとが協働事業として取り組んできたCIB活動(Caux Initiatives for Business)を巡る動きと将来に向けての展望について、「日印のパートナーシップは21世紀を創る最強のコンビ」と題して中山啓介氏に語っていただきます。ICとの出会いやICに係わる様々な体験をも伺いたいと思います。

お忙しいこととは存じますが、是非ご参加ください。皆様にお目に掛かれることを楽しみにしております。

記

日 時：平成28年2月21日(日) 14:00-16:00

場 所：IC オフィス

会 費：一般：500円 学生：300円 留学生：無料 (お茶をご用意します)

(*) 中山啓介氏プロフィール

1942(昭和17)年生まれ。1962年、大学生のときIC(旧称MRA運動)に出遭う。その時のチェンジの体験を契機に、翌年より大学を休学(後に退学)し、専従職員として国の内外で運動に従事。1963年から1969年まで、インド・アメリカなどで青年リーダーシップ育成の活動に従事。その間、大学に復学し、最終的には、1970年上智大学の海外部の課程を修了。その後、新設なった日米の合弁会社「日本自動変速機株式会社(USフォード・日産・マツダ)」(現ジャトコ)に入社、22年間務めた。

1994(平成2)年より、財団法人MRAハウスの専務理事、ついでアジアセンター所長とLIOJ(Language Institute of Japan)代表を兼務し、2007年1月、アジアセンター閉鎖の後始末を終えて辞任。

2008(平成20)年より国際IC日本協会の理事を拝命、今日に至る。就任後は、長野専務理事・事務局長との協働で、CIBの国際会議を支え、学校訪問事業を開拓してきた。2015年12月1日付けで長野事務局長の後任として事務局長に就任。

*参加のお申し込みは返信用紙にご記入の上、Fax(03-6273-1429)でお送り頂くか、電話(03-6273-1428)、或いは、Eメール(k.nakayama@iofc.jp)でお願いいたします。

公益社団法人国際IC日本協会

◇ 会場のご案内

IC オフィス 東京都新宿区四谷4-28-20 パレ・エテルネル206号 電話 03-6273-1428

(地下鉄丸の内線「新宿御苑駅」の大木戸口出口を出て、新宿通りを左に徒歩約4分。

四谷四丁目交差点の手前の路地の奥にある茶色の煉瓦のビルです。レジデンス用の入り口の隣にある、事務所用の入り口から入ってエレベーターで2Fに上がって下さい)